

大津市 景観計画 ガイドライン

Ⅶ 公共サイン編

第1章 総論

1-1	はじめに	1
1-2	公共サインの種類	2
1-3	適用範囲	3
1-4	課題	4
1-5	基本方針	5

第2章 設置指針

2-1	設置の計画フロー	6
2-2	設置の原則	7
2-3	再配置の考え方	8
2-4	配置の考え方	9
2-5	表示板面の考え方	11
2-6	文字・ピクトグラムの考え方	15
2-7	仮設サインの設置ルール	19

第3章 管理指針

3-1	メンテナンスの考え方	23
3-2	管理台帳の活用	24

第4章 資料編

4-1	標準デザイン	25
4-2	ピクトグラム一覧	31
4-3	日・英対応翻訳表	36

第 1 章 総論

1-1	はじめに	・ ・ ・ ・ ・	1
1-2	公共サインの種類	・ ・ ・ ・ ・	2
1-3	適用範囲	・ ・ ・ ・ ・	3
1-4	課題	・ ・ ・ ・ ・	4
1-5	基本方針	・ ・ ・ ・ ・	5

1 - 1 はじめに

策定の背景と目的

本市では、豊かな自然と悠久の歴史・文化に彩られたまちとして平成15年10月に古都指定を受け、平成16年3月に「古都大津の風格ある景観をつくる基本計画」、平成18年2月に「大津市景観計画」を策定し、良好な景観形成の実現に向けて取組を進めてきました。

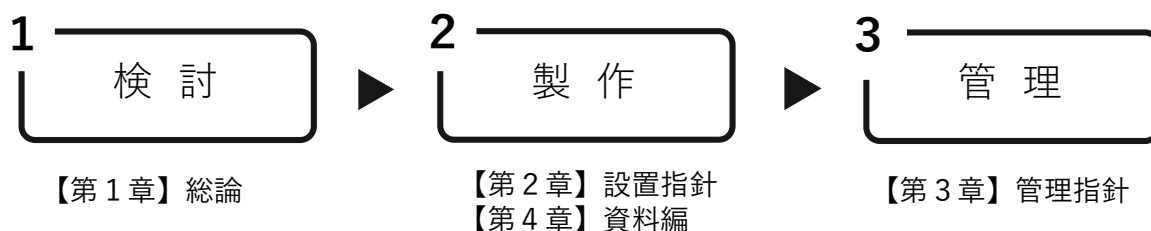
しかしながら、公共サインについては市全体として統一した指針が定められておらず、表示内容やデザインに統一性のないものや管理が不十分なものが散見される状況にあります。

これらの課題に対応するため、第2次大津市景観計画の策定に合わせて本ガイドラインを策定し、サイン整備に関する基本方針や維持管理のルール等を定めることで、サイン機能の向上や良好な景観形成を図ります。

今後、本市や本市の関連団体、滋賀県、国が本市域内でサイン整備を行う際は、本ガイドラインを遵守していただくよう協力を求めるものとします。

使い方

「検討・製作・管理」の各過程において、本ガイドラインを参照し、適切な整備・維持管理に努めるものとします。



公共サインとは

本市をはじめ、滋賀県や国、公的機関等が、案内誘導・利用案内・注意喚起・啓発等を目的に、道路や公園、河川等の公共施設に設置する屋外広告物をさします。

1 - 2 公共サインの種類

案内サイン

- ・ 現在地周辺の情報
(全域、広域、地区、周辺)
- ・ 交通機関等の情報



誘導サイン

- ・ 周辺エリアや施設への誘導



記名サイン

- ・ 施設名や通り名称、地名



説明サイン

- ・ 施設・文化財の説明や解説



規制サイン

- ・ 禁止や注意喚起、マナー事項

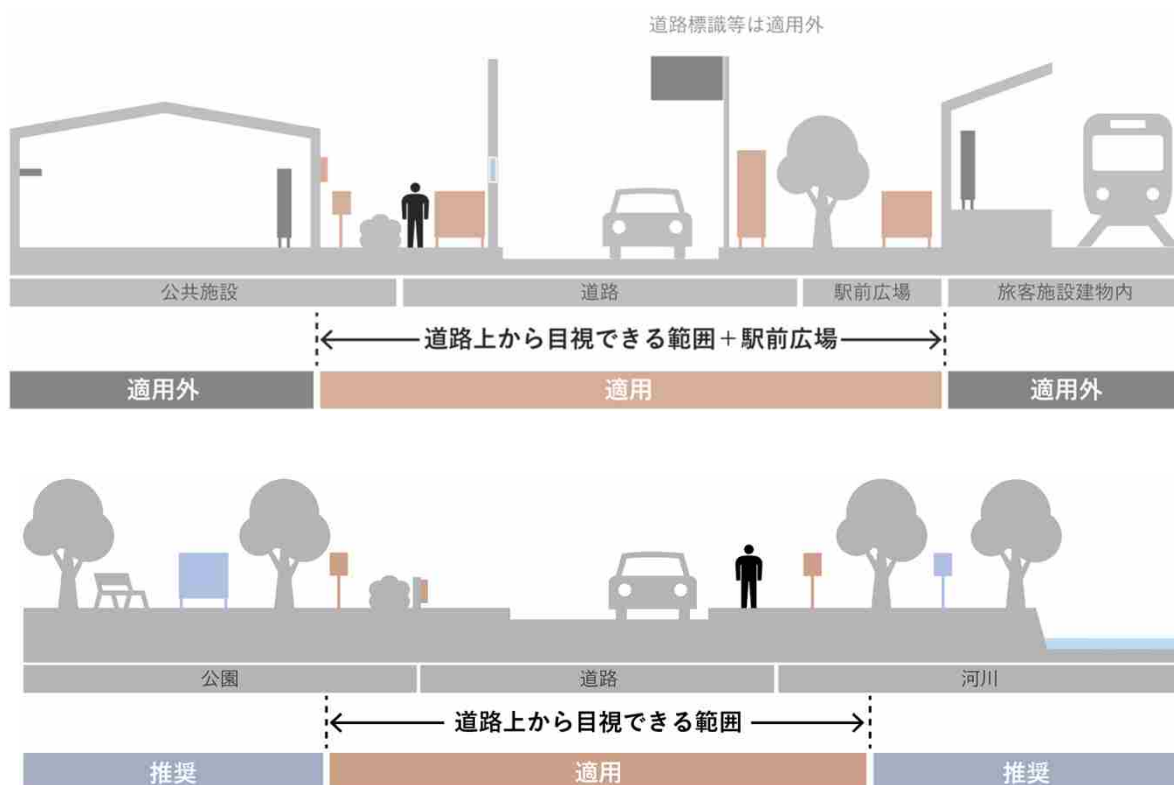


啓発・広報サイン

- ・ 道徳啓発
- ・ イベントや祝賀情報



1 - 3 適用範囲



	適用	推奨
道路上から目視できるサイン	●	
駅前広場のサイン	●	
公園・河川・公共施設外構の道路上から目視できないサイン		●
法令等によりデザインや色彩等の基準が定められているサイン・既に専用ガイドラインがあるサイン		●

※各施設に合わせたサインや空間デザインを担保するため、道路上から目視できない範囲は推奨とします。

！ 適用外： 以下のサインについては本ガイドラインの適用外とします。

- ・ 旅客施設建物内に設置するサイン
- ・ 公共施設建物内に設置するサイン
- ・ 車両の運転者向けサイン
- ・ 道路管理者が設置する「道路標識、区画線及び道路標示に関する命令」に規定された標識

1 - 4 課題

× デザインの不統一

- ・種類、整備主体、整備時期等により掲出情報やデザインの整合性がとれておらず情報を認識しにくい。
- ・情報量の多いものや、視認性の悪いものは内容が分かりにくい。



× 情報の未更新

- ・表示情報が更新されておらず、案内誘導機能が低下している。
- ・観光客等利用者は適切な情報が読み取れず、回遊性が低下する。



× 効果の低いサイン

- ・長期間放置され、効果が低下している。
- ・掲示することによる効果が不明である。
- ・サインにより死角が生まれる場合がある。



× メンテナンス不足

- ・経年劣化により、退色・破損し、美観に悪影響を及ぼしている。



× 仮設サインによる景観阻害

- ・放置された仮設サインが散見され、景観を阻害している。



× サインデザインが周辺景観を阻害

- ・派手な色彩や、板面や文字の大きすぎるサイン等が景観を阻害している。



1 - 5 基本方針

誰にでも伝わるサイン

ユニバーサルデザインの考え方にに基づき、適切な配置や表現、また多言語表記やピクトグラム等の基本的な考え方を示し、誰にとっても分かりやすいサインとします。

景観に調和するデザイン

本市の都市景観、自然景観、歴史景観に配慮した統一性のあるデザインとします。

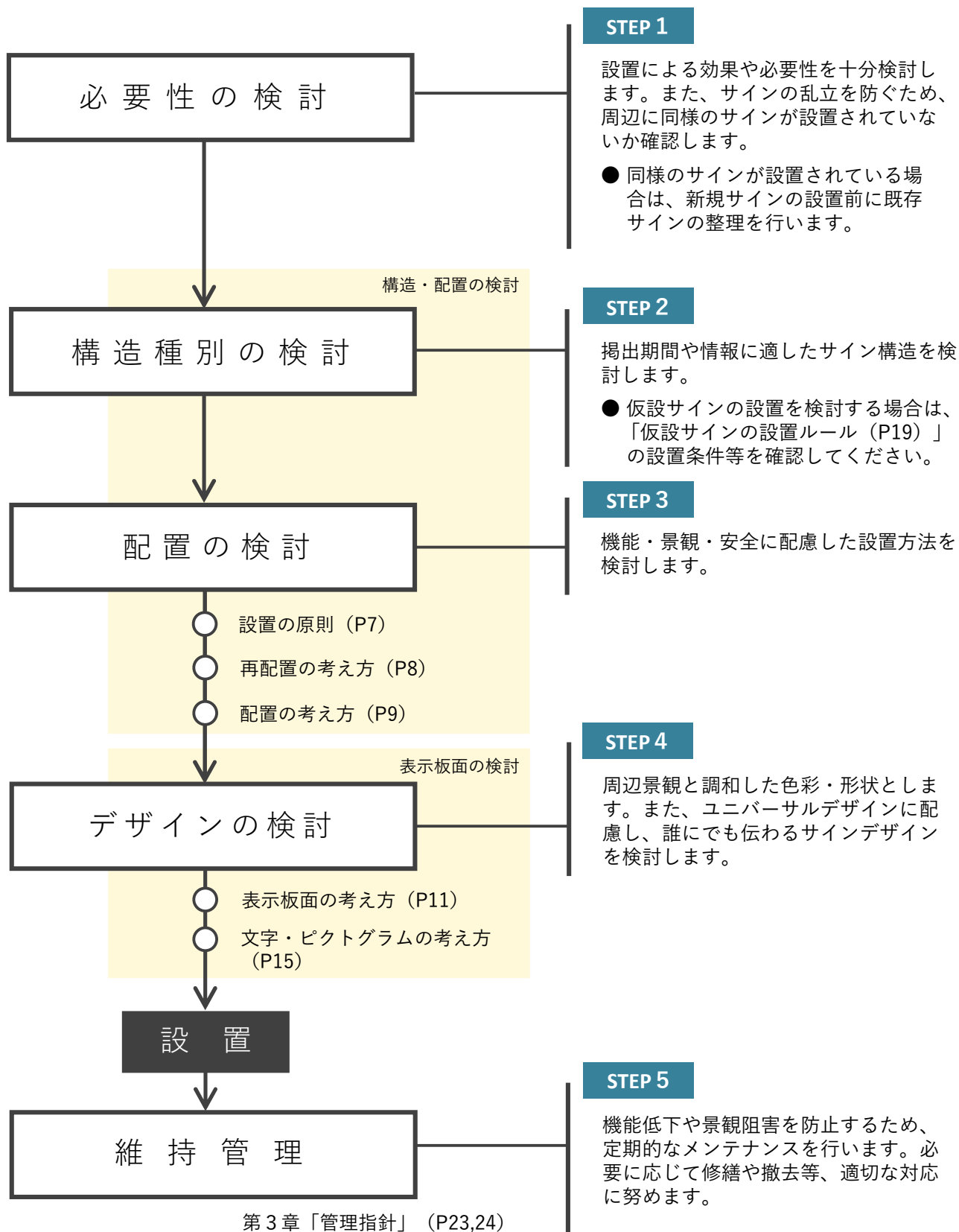
適切な維持・管理

管理台帳の設定、常設サインや仮設サインのメンテナンスの考え方を整理し、機能・美観・安全を維持し続けるサインを目指します。

第 2 章 設置指針

2-1	設置の計画フロー	6
2-2	設置の原則	7
2-3	再配置の考え方	8
2-4	配置の考え方	9
	1. 効率的かつ効果的な配置	
	2. 配置位置と向き	
	3. 設置高さ	
2-5	表示板面の考え方	11
	1. 形状	
	2. 素材	
	3. 地色と図色の明度差	
	4. 地色と文字色の設定	
2-6	文字・ピクトグラムの考え方	15
	1. 多言語表記	
	2. 視認性の優れた書体の使用	
	3. 文字サイズ	
	4. 日英併記の文字バランス	
	5. 文字情報の精査とピクトグラムの積極的使用	
	6. ピクトグラムの使用ルール	
2-7	仮設サインの設置ルール	19
	1. 設置条件	
	2. 設置方法	

2 - 1 設置の計画フロー



2 - 2 設置の原則

必要性を検討する

設置にあたっては、計画段階で効果や必要性を十分検討します。サイン設置以外の方法も検討し、不要なサインは設置しないものとします。

常設サインを基本とする

公共サインは、良好な景観形成と維持管理の観点から、耐久性のある常設サインを計画的に設置することを基本とします。

仮設サインは原則設置しない

仮設サインは、局所的かつ緊急を要する問題や事象に対処する場合のみ一定期間に限り設置できるものとします。

！ 局所的かつ緊急を要する問題や事象に対処する仮設サインの例

全市的なイベントや地域の祭りの告知



庁舎等の壁面に設置する祝賀や啓発情報



常設サイン設置までの暫定設置



一時的な事象に対する注意喚起



2 - 3 再配置の考え方

1

設置効果の低いサインの撤去を検討する



道徳啓発サイン



設置効果の無いサイン
(情報が読み取れない)



長期間放置されたままのサイン

2

老朽化した常設サインは、耐候性のある常設サインを再配置する



3

恒久的な情報が仮設サインの場合、常設サインに切り替える



2 - 4 配置の考え方

1. 効率的かつ効果的な配置

- 建築物等と一体化するようサインを設置し、周辺環境との調和を図ります。
- 人の動線や目線の高さを意識し、最も効果的な位置に設置することで、必要最小限の表示面（サイズ）とします。
- 複数のサインを設置する際は、景観や情報の読み取りやすさに配慮した設置方法を検討します。

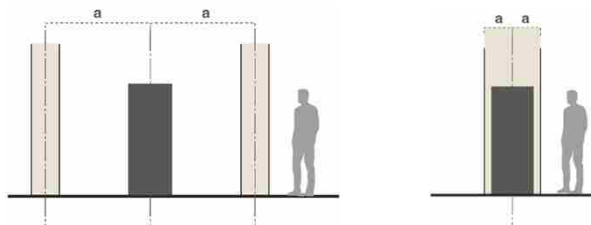


▲ サインは小さいが目につく場所（ベンチ座面）に設置している（他都市事例）

例

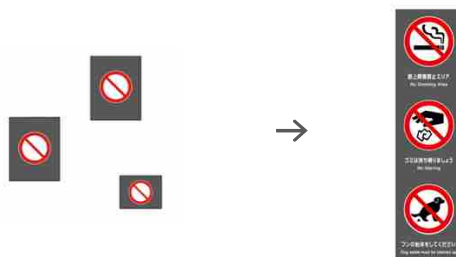
柱間や柱の中心に合わせる

柱間や柱の中心に納めることで、整然とした印象を与え、周辺景観や建築デザインを損ねません。



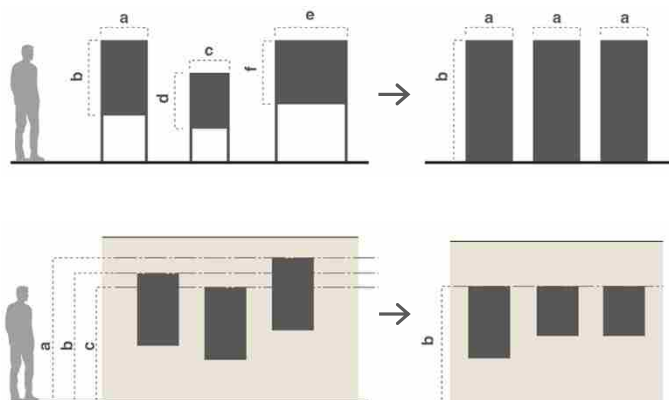
複数のサインを集約させる

複数のサインを集約することで、情報が伝わりやすくなります。



整列させる・大きさや高さを揃える

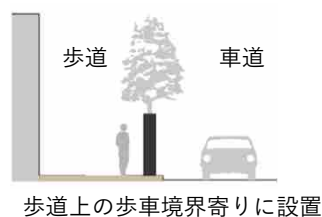
複数のサインを整理することで、整然とした印象を与え、一体のサインとして認識できます。



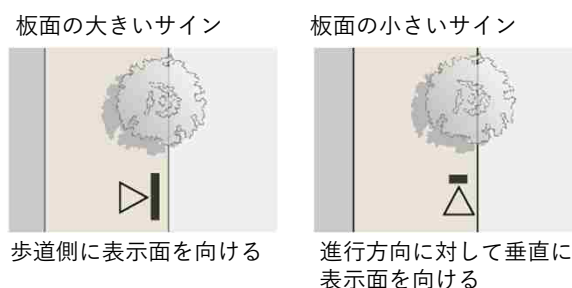
2. 設置位置と向き

- 通行者の妨げとなる動線上への設置は避け、サインの存在が一見して分かる位置に設置します。
- 街路樹やその他の工作物等との位置関係に留意し、視認性を損なわないよう設置します。
- 夜間の視認性や判読性を向上させるため、基本的な設置位置に配慮した上で街路灯の側に設置するなどの工夫を行います。

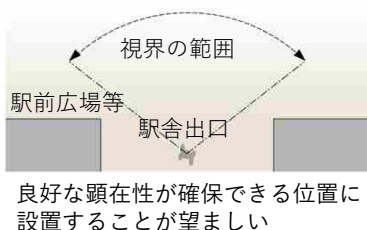
【道路上における設置位置】



【サインの設置向き】



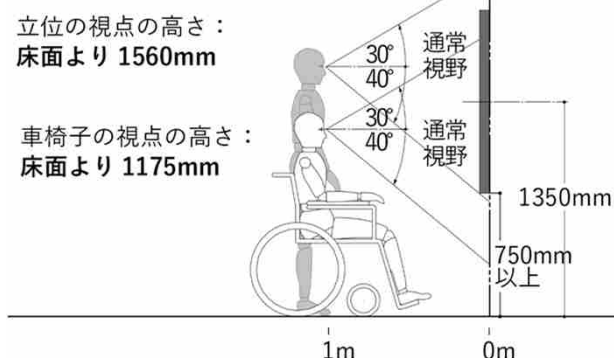
【駅周辺等の人通りの多い場所における設置位置】



3. 設置高さ

- 案内サインは、車いす利用者と立位の利用者双方が見やすい高さとしします。
- 表示面の中心は「地上から1350mm」を基本としします。
- 車いす利用者が近づいて見ることを考慮し、案内地図の下端は地盤面より750mm以上の高さに配置することを推奨します。

【案内地図の表示高さ】



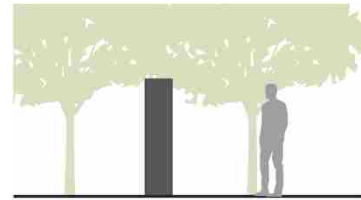
出典：
「公共交通機関の旅客施設に関する移動円滑化整備ガイドライン」
(令和6年3月 国土交通省)

2 - 5 表示板面の考え方

1. 形状

- 水平垂直でシンプルな形状とし、周辺景観との調和を図ります。
- 過度な装飾は行いません。
- 空間の性質やサインの大きさによっては、景観と調和しつつ良質なアクセントとなるデザインを検討します。

○ 景観の中で突出しない形状



○ 水平垂直でシンプルな形状



✗ 統一感がない形状



景観の中で突出しない例（他都市事例）



水平垂直でシンプルな形状の例（他都市事例）

2. 素材

- 本体の素材は、維持管理の観点から、耐久性に優れたものを使用します。

きょうたいぶ

筐体部（下地となるフレーム）

- 耐久性向上のために亜鉛溶射若しくは溶融亜鉛メッキ等の防食処理を施し、さらに塗装も高耐候性の仕上げを基本とします。
- 重要性の高いサインは、より防食性かつ高耐候性のあるステンレスフレーク入り塗料等の使用を検討します。
- SUS（ステンレス鋼）や石材等耐候性のある素材の使用を検討します。

【溶融亜鉛メッキに塗装した時の耐用年数（単位：年）】

亜鉛付着量	g/m ²	107～229	305～488
田園地帯	メッキのみ	4～15	18～37
	2重防食	10～25	35～50
海洋地帯	メッキのみ	2～11	13～28
	2重防食	7～24	25～46
工業地帯	メッキのみ	1～4	5～6
	2重防食	5～15	12～30

参照：日本溶融亜鉛鍍金協会資料
※本市では、田園地帯の数値を参考にする。

サイン基材（印刷やシートを貼り付ける板面）

- アルミ板、アルミ複合板、SUS（ステンレス鋼）、防腐処理を施した木材、石材等
- ✕ ポリカーボネート（耐候性に乏しく恒久的なサインには不向き）

サイン部（印刷面）

- 案内図等の更新性の高いサインは将来的な張り替えやメンテナンスを考慮し、高耐候性のインクジェットシートを基本とします。
- ピクトグラムや色数が少ない文字を印刷する場合、周辺環境や用途等の条件に合わせた印刷方法を検討します。

【印刷方法の比較（単位：年）】

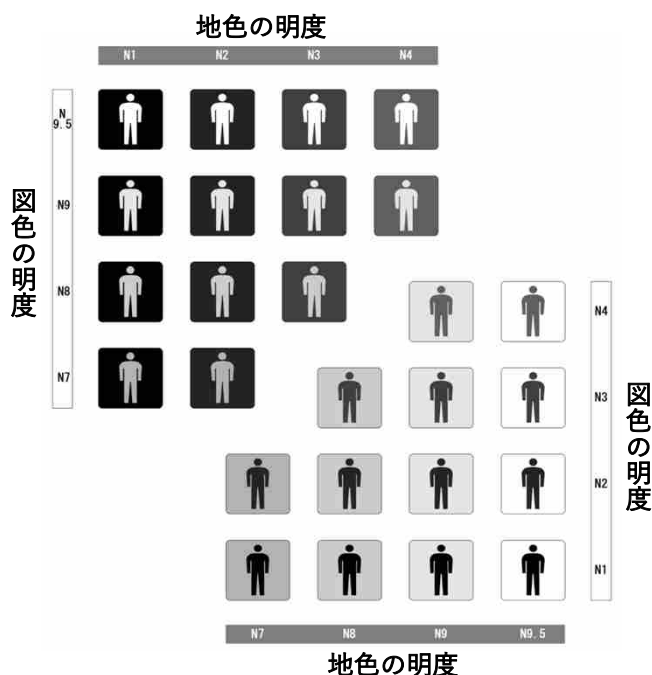
印刷方法	カッティング	高耐候性インクジェット印刷	シルク印刷※1
耐用年数※2	5～7	5～10 (10～20)※3	5 (10～20)※3
メリット	・様々な種類のシートがある ・部分的な貼り替えが可能	・細かい文字や写真等の高解像度の印刷が可能	・素材の良さを活かした質の高いサインが可能 ・どんな素材にも印刷可能
デメリット	細かい表示の製作が困難	部分的な修正ができない	版が必要なため多色印刷は高価
用途	単色の情報掲出	案内サイン	施設銘板等単色の情報掲出※4

- * 1：代替法として、製版を必要とせず耐候性のあるUVダイレクト印刷がある。
- * 2：耐用年数は環境によって大きく左右されるため、数値はあくまで目安である。
- * 3：特殊コーティングにより耐候性が増し、耐用年数延長、落書きや傷にも対応可能。
- * 4：上記以外に施設銘板に適した方法として耐久性と意匠性に優れたエッチングがある。

3. 地色と図色の明度差

- 色彩を検討する際は、景観への調和と色覚多様性に配慮した配色とします。
- 視認性を確保するため、明度差（コントラスト）を確保した配色とします。
※明度スケールで5段階以上の明度差が必要
- 地色とのコントラストが十分に確保できない場合は、白色で縁取るなど、明度差の確保に努めます。

【明度差を確保した地色と図色の対比例】



- ✗ 赤色と地色が見分けにくい
- コントラストが確保され、認識しやすい

出典：

「公共交通機関の旅客施設に関する移動円滑化整備ガイドライン」（令和6年3月 国土交通省）

参 考

「色を使う場合」

- 色を活用する場合も明度差を意識した配色とします。
- 高齢者や色弱者に配慮した色の選定を行います。

参照：「公共交通機関の旅客施設に関する移動円滑化整備ガイドライン」（令和6年3月 国土交通省）

✗ 見分けにくい色の例



4. 地色と文字色の設定

- 地色は、景観への調和を考慮し、低彩度の落ち着いた色とします。原則として白色は地色に使用しません。
- 文字色は、無彩色（白～黒色）を基本とします。
- 建築物のデザインに配慮する必要がある場合等には、情報伝達機能や景観に配慮した上で、他の色を用いることができます。なお、白系の色を地色に使用する場合は、薄灰色を使用します。

【推奨する地色】

地色の色彩	使用場所	基本色
	都市部	ダークグレー 日塗工番号：N-40（5分艶） マンセル値：N4.0（5分艶）
	自然や歴史景観との調和を図る地域	ダークブラウン 日塗工番号：15-30B（5分艶） マンセル値：5YR3/1（5分艶）
	地色に白系を使用する場合	ホワイト 日塗工：N-85～90（5分艶） マンセル値：N8.5～N9.0（5分艶）

参 考

「退色」

- 紫外線や雨風等の自然環境は退色を引き起こします。
サインの色彩を検討する際は、自然環境による退色を考慮します。

✕ 文字が退色した例



「文字と地色の関係」

- 白は膨張色であるため、低明度の地色と白文字の組み合わせは、文字が見やすくなる効果があります。
また、明るい地色は、まぶしく感じる場合があるため、色覚多様性にも配慮し、「低明度の地色に白文字」を基本とします。



2 - 6 文字・ピクトグラムの考え方

1. 多言語表記

- 原則2ヵ国語表記（日本語・英語）とします。
- 表示板サイズの制約等で表記が困難な場合、日本語表記のみとすることができます。
- 緊急的に設置する仮設サインは多言語表記を必須としません。
- 日本語・英語以外の言語掲出が必要なサインは、多言語表記説明文を掲載したHPアドレスをQRコードで表示することを検討します。
- 駅前広場に設置するサインは、公共交通機関との整合を図るため、日本語と英語以外の言語掲出の必要性を検討します。
- その他の地域においても、特性を勘案し日本語と英語以外の言語を掲出することができます。ただし、表示の視認性を考慮するものとします。



参 考

「二次元音声コードを使用した音声読み上げサービス」

- 二次元コードをスマートフォン等のカメラで読み取ることで、文字情報を音声で取得できる機能です。
説明サインや案内サイン等に広く活用され、目の不自由な方や外国の方にとって有効な情報認識手段となっています。

文化財の説明サインに▶
設置されている例



2. 視認性の優れた書体の使用

- 視認性や判読性を考慮して設計されたUD（ユニバーサルデザイン）書体を使用します。
- 基準書体は以下のとおりとします。以下の書体がない場合は視認性や判読性を考慮し、類似のフォントを使用します。
- 掲示板のポスター等には適用しません。



基準書体

■ゴシック体

和文

A-OTF UD新ゴ NT Pro

B あいうえおかきくけこアイウ
大津市役所

DB あいうえおかきくけこアイウ
大津市役所

M あいうえおかきくけこアイウ
大津市役所

L あいうえおかきくけこアイウ
大津市役所

英文

Helvetica

Bold ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
WXYZ abcdefghijklmnopqrstuv
wxyz 0123456789

Roman ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
WXYZ abcdefghijklmnopqrstuv
wxyz 0123456789

■明朝体

和文

A-OTF UD黎ミン Pro

EB あいうえおかきくけこアイウ
大津市役所

B あいうえおかきくけこアイウ
大津市役所

M あいうえおかきくけこアイウ
大津市役所

L あいうえおかきくけこアイウ
大津市役所

英文

Sabon LT Pro

Bold ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
WXYZ abcdefghijklmnopqrstuv
wxyz 0123456789

Roman ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
WXYZ abcdefghijklmnopqrstuv
wxyz 0123456789

3. 文字サイズ

- 高齢者や弱視者に配慮し、誰にでも判読しやすいように、視認距離に応じた文字サイズとします。
- 案内地図の文字サイズ設定については、表示内容の見やすさに配慮し、適宜文字サイズを変えて表記します。
- サインを設置する前に、想定される視距離から判読性のテストを行うことを推奨します。

【視認距離に応じた文字サイズの目安】

視認距離	和文文字高	英文文字高
1～2mの場合	9mm以上	7mm以上
4～5mの場合	20mm以上	15mm以上
10mの場合	40mm以上	30mm以上
20mの場合	80mm以上	60mm以上
30mの場合	120mm以上	90mm以上

出典：「公共交通機関の旅客施設に関する移動円滑化整備ガイドライン」（令和6年3月 国土交通省）

4. 日英併記の文字バランス

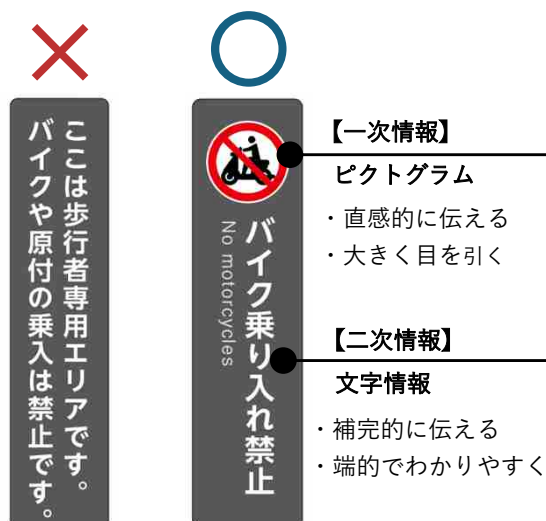
- 日本語文字高を a としたとき、英語文字高が $0.5a \sim 0.7a$ を目安とします。
- ただし地図内に掲載する地名等、日本語の表示サイズが小さい場合には、英語の表示サイズは可読性を考慮したサイズ設定とします。

【文字バランスの目安】



5. 文字情報の精査とピクトグラムの積極的使用

- 文字情報は端的でわかりやすい表現とします。
- 必要に応じてピクトグラムを利用し、直感的な情報伝達に努めます。
- 特に施設利用系サインについては、積極的にピクトグラムを併用するよう努めます。



6. ピクトグラムの使用ルール

- 標準案内用図記号（大部分がJIS規格化）及びJISのピクトグラムの使用を原則とします。
- 独自にピクトグラムを作成する必要がある場合は、標準案内用図記号のイメージを尊重したデザインとします。
- 類似のピクトグラムは安易に作成・使用しません。

【ピクトグラム例（標準案内用図記号/JIS）】



出典：「標準案内用記号ガイドライン2021」
(2021年8月（公財）交通エコロジー・モビリティ財団)

【大津市オリジナルピクトグラム例】



2 - 7 仮設サインの設置ルール

1. 設置条件

設置方針

- 設置にあたっては、建築物及び工作物等の意匠を損なわないよう努めます。

設置可能な情報

- 災害、犯罪、事故等の緊急的な事象発生に伴う一時的な注意喚起。
- 常設サイン設置までの一時的な情報。
- イベント会場への案内誘導や祝賀情報等の一時的な情報。

設置期間

- 原則 3 ヶ月以内で必要最小限の設置期間とします。設置者はサインの一部に設置時期を表示します。
- 3 ヶ月を超える場合、必要性を再検討し、必要に応じて設置期間を延長することができます。ただし、設置の必要性がなくなった場合は速やかに撤去を行います。
- 長期間の設置となる場合は、常設サインへの切り替えを検討するものとします。
- ゴミステーション等のサインは設置期間の適用除外とします。

設置場所

- 信号機及び道路標識の視認性を阻害しない場所。
- 歩行者や自動車等の通行の妨げとならない場所。
- 設置によって死角を作らない場所。
- 周辺の景観や眺望の妨げとならない場所。

表示内容

- 色彩、書体、文字サイズ等については、本ガイドラインを遵守するものとします。
- ガイドラインの遵守が困難な場合は、情報伝達や景観に十分配慮したサインとします。

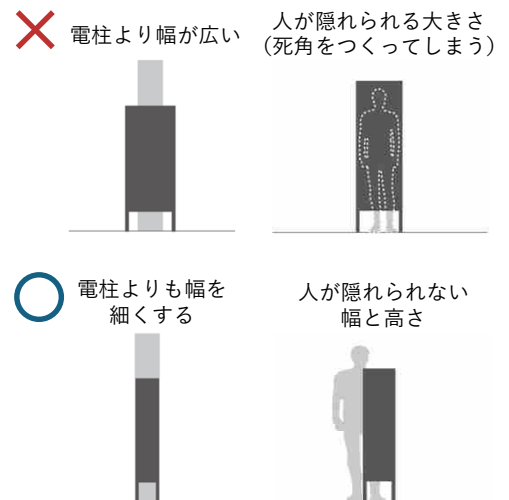
適用除外

- 法令の規定により設置するものや工事中等のサイン。
- 道路・交通管理者が設置する交通安全にかかる注意喚起や道路交通情報の周知等の横断幕。
- 美術館・博物館等のイベント告知。
- 恒久的な掲示板内へのポスター設置及びこれに類するもの。
- イベント期間中に会場内に設置するもの。（のぼりの相互間距離の規定を除く）

2. 設置方法

立て看板

- 定義** : 木製等の簡易な仕様による耐候性の低い看板を金具等で工作物や地面に簡易に固定するもの。
- 掲示情報** : 一時的な注意喚起、イベント告知等。
- 色彩** : 使用可能な色はイベント告知は3色以下とし、それ以外はピクトグラムを除き2色以下とする。
- 設置方針** : 道路上や歩道では死角を作らない幅や高さとし、通行の妨げとならないようにする。
- サイズ** : 板面 1 m²以下。



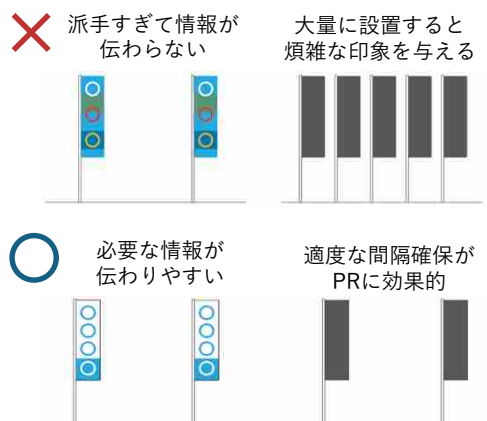
置き看板

- 定義** : 基礎がなく地面に据え置くもの。
- 色彩** : 使用可能な色は3色以下とする。
(ピクトグラムは除く)
- 設置方針** : 道路上や歩道では死角を作らない幅や高さとし、通行の妨げとならないようにする。
- その他** : 基礎による定着が困難な場合や可動式とする必要がある場合のみ設置可能とする。
- サイズ** : 板面 1 m²以下。



のぼり・バナー

- 定義** : 細長い旗を竿や支柱等につけて掲出するもの。
- 掲示情報** : イベント告知・祝賀情報・啓発等。
- 色彩** : 使用可能な色は白色を含む3色までとする。
- 設置方針** : 相互間距離5 m以上とする。
- その他** : シンプルかつ効果的なデザインや配置とする。
- サイズ** : 表示面積2 m²以下。



幕

- 定義** : 幕に情報を掲出するもの。
- 掲示情報** : イベント告知・祝賀情報・啓発等。
- 色彩** : 地色の色彩は白色を原則とする。使用可能な色は、白色を含む3色までとする。
- 設置方針** : 掲出にあたっては、建築物及び工作物等の意匠を損なわないようにする。



ポスター・貼り紙

- 定義** : 紙媒体の印刷物。
- 掲示情報** : イベント告知・啓発等。
- 色彩** : 制限は行わない。
- 設置方針** : 歪みや重なりが生じないようにバランス良く配置する。
- その他** : 掲示板以外への掲出は原則禁止とする。
- サイズ** : 掲示板内におさまるサイズ。



第 3 章 管理指針

3-1 メンテナンスの考え方 23

1. 本体のメンテナンス
2. 情報のメンテナンス

3-2 管理台帳の活用 24

3 - 1 メンテナンスの考え方

1. 本体のメンテナンス

- 設置者及び管理者は、まちの美観を損ねないように、定期的に清掃・保守点検・修繕を行うものとします。

清掃等

- 汚れやほこりを除去します。
- 関係のない貼り紙は除去し、表面を清掃します。また、落書き等が想定される場所では、落書き防止機能を有した表面仕上げとします。
- 利用者が直接、手に触れて使用する触知案内サイン等については、定期的に清掃を行います。
- 植栽帯にサインを設置した場合、植栽の定期的な剪定を行います。

保守点検・修繕

- 傷やガタツキ、腐食・退色等の劣化や破損を確認した場合は、速やかに対応します。
- 傷等による塗装のはがれ等は、部分的に塗装補修します。

2. 情報のメンテナンス

- 設置者及び管理者は、適宜情報更新を行い、不要な情報は削除するものとします。

部分的なメンテナンス（短期）

- 案内サイン等の地図情報や施設名称等の変更がある場合は、速やかに表示内容を修正し、不要な情報は削除します。

全体的なメンテナンス（長期）

- サインの表示面は劣化の状態を考慮した上で、10年を目途に更新します。
- 表示面の退色や部分的な修正箇所が目立つものは、新たな情報を追加する際などに表示面全体の取り替えを検討します。

3 - 2 管理台帳の活用

- 適切な維持管理を行うため、管理台帳を設け、必要な項目を記録します。
- 台帳を活用し、点検や清掃、更新等の履歴を記録することで、維持管理の状況を把握します。

台帳例

※記入内容は例

公共サイン管理台帳（案）		管理番号	00-0-000
		管理課名	都市計画課
設置年月日	2020年4月1日	施工業者	〇〇工業（佐藤）
設置課	都市計画課	施工業者 連絡先	000-0000-0000
サイン種類	案内サイン	公道上からの目視	可
常設 / 仮設	常設	仮設期間	-
設置住所	〒520-0046 滋賀県大津市長等1丁目3		
設置場所 （地図・写真）			
サイン写真			サイズ 本体：w500 × h2200 × d50 表示：w500 × h2200 仕様 本体：〇〇〇 表示：インクジェットシート貼り 照明 なし
	年月日	実施内容	撤去・更新の必要性
点検・補修履歴	20--年--月--日	老朽化の点検	情報の更新が必要。 筐体の老朽化は無し
	20--年--月--日	情報更新のための板面補修	なし
	20--年--月--日	老朽化の点検	落書き有。清掃対応済
備考			

第 4 章 資料編

4-1	標準デザイン	25
	1. 案内サイン	
	2. 誘導サイン	
	3. 記名サイン	
	4. 説明サイン	
	5. 規制サイン	
4-2	ピクトグラム一覧	31
	1. JISピクト	
	2. 大津市オリジナルピクト	
4-3	日・英対応翻訳表	36

4 - 1 標準デザイン

1. 案内サイン

+3000

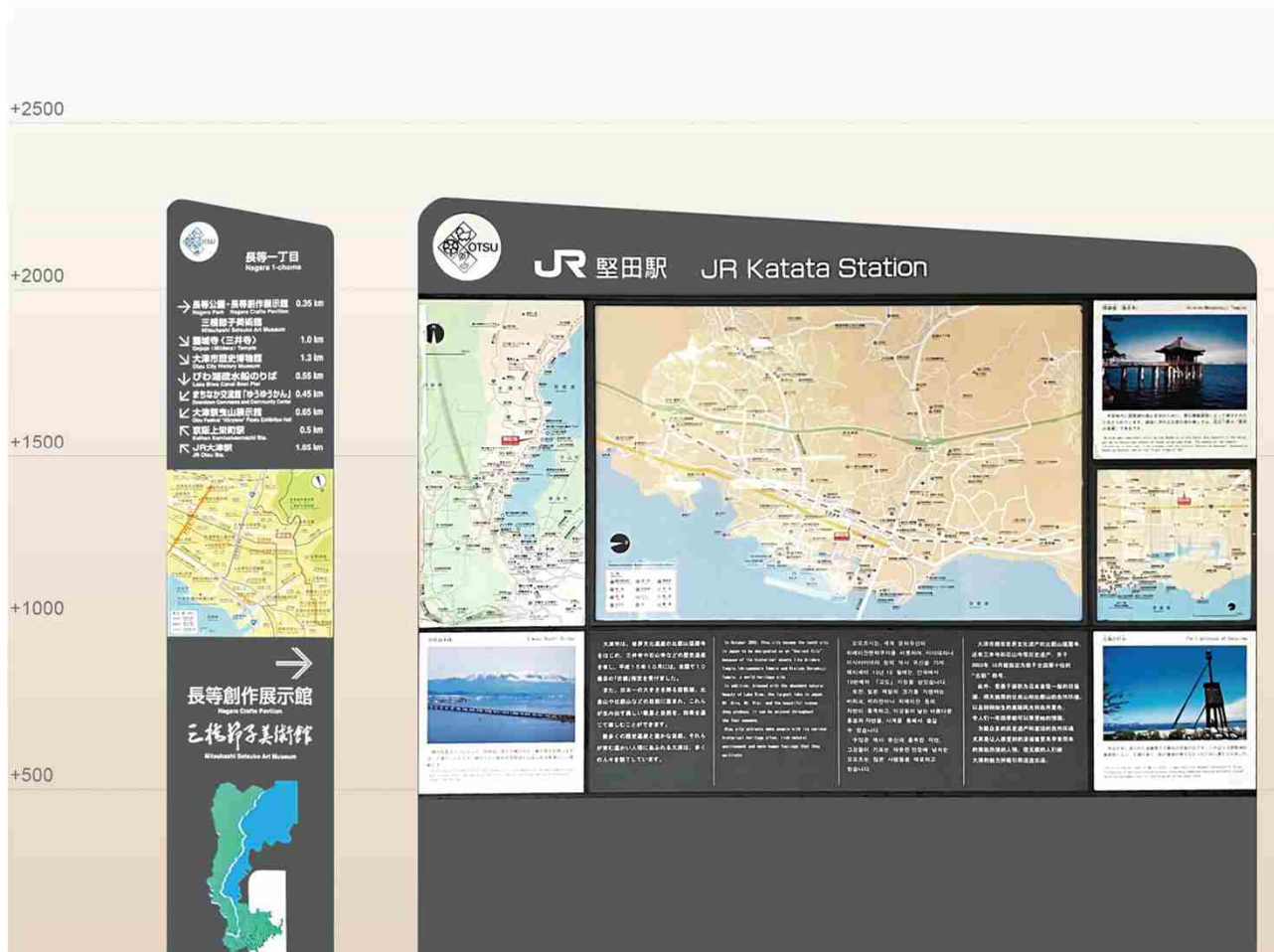
+2500

+2000

+1500

+1000

+500



都市案内サイン（仮称）

都市案内サイン大（仮称）

● 板面の地色は、マンセル値N4.0を基準とします。

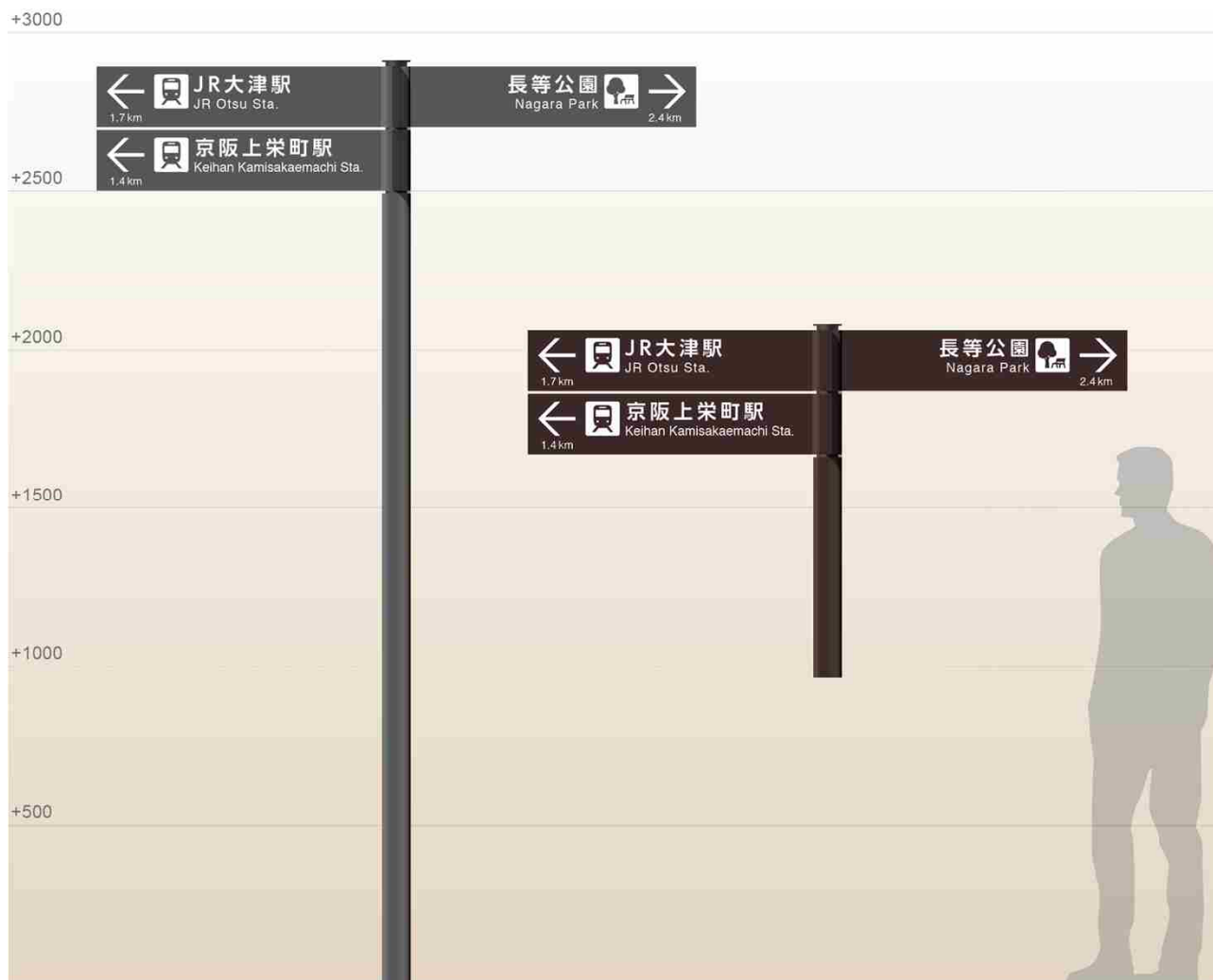
標準仕様

サイン基材：アルミ複合板（黒）t3 -t5 又は、アルミ板

サイン部：カットティングシート貼り又は、高耐候性インクジェットシート貼り

筐体部：金属フレームに亜鉛溶射又は、溶融亜鉛メッキ等の防食処理をし、高耐候性塗装仕上げ

2. 誘導サイン



都市誘導サイン（仮称） 矢羽型

- 板面の地色は、マンセル値N4.0を基準とします。
- 表記は、2ヶ国語＋ピクトグラムとします。
- 板面の地色について、自然景観や歴史景観との調和を図る場合は、マンセル値 5YR3 / 1を基準とします。

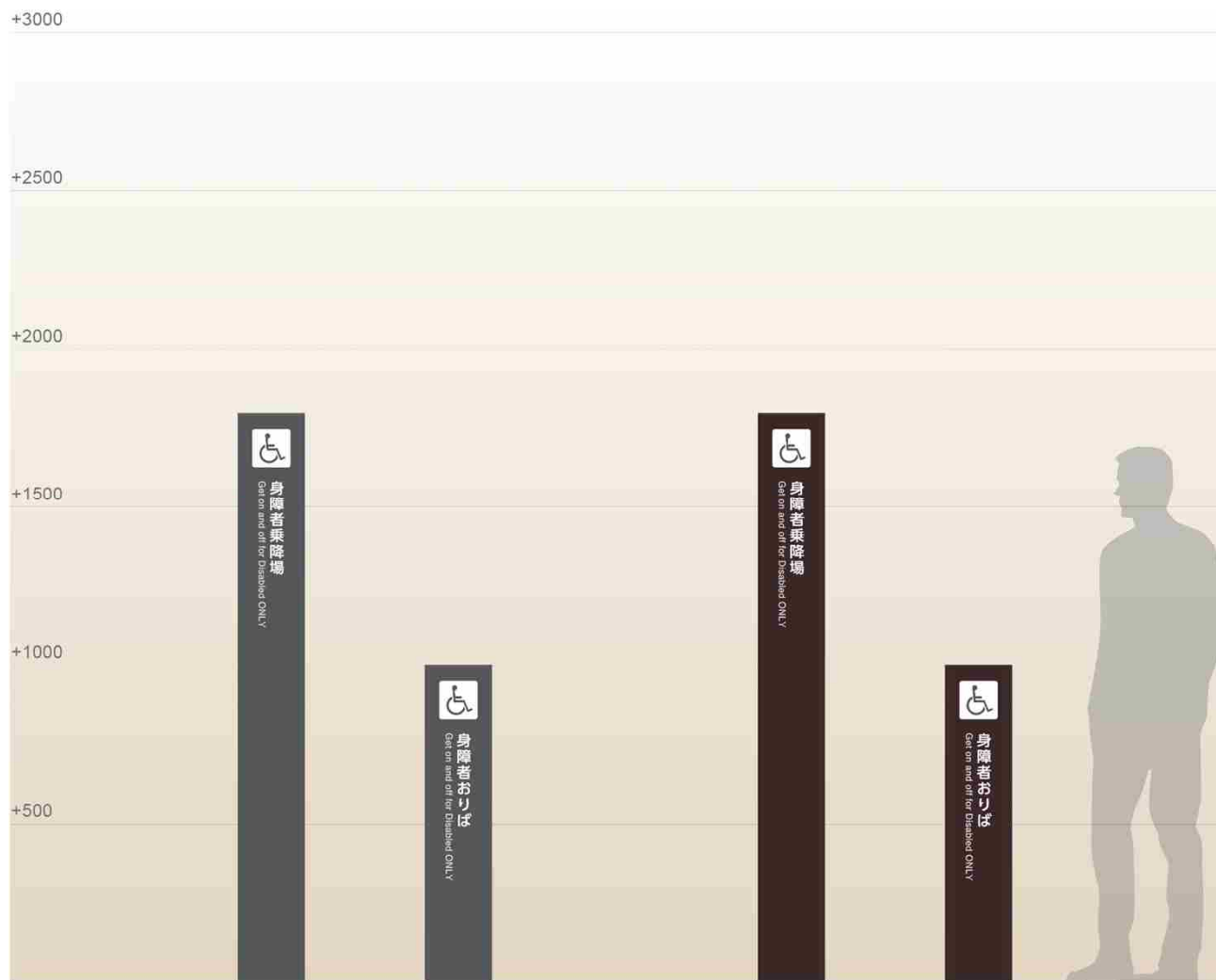
標準仕様

サイン基材：ステンレス鋼板指定色焼付塗装

サイン部：カットティングシート貼り又は、高耐候性インクジェットシート貼り

支柱部：スチール鋼管指定色焼付塗装

3. 記名サイン



乗降場記名サイン

- 板面の地色は、マンセル値N4.0を基準とします。
- 表記は、2ヶ国語＋ピクトグラムとします。
- 板面の地色について、自然景観や歴史景観との調和を図る場合は、マンセル値 5YR3 / 1を基準とします。

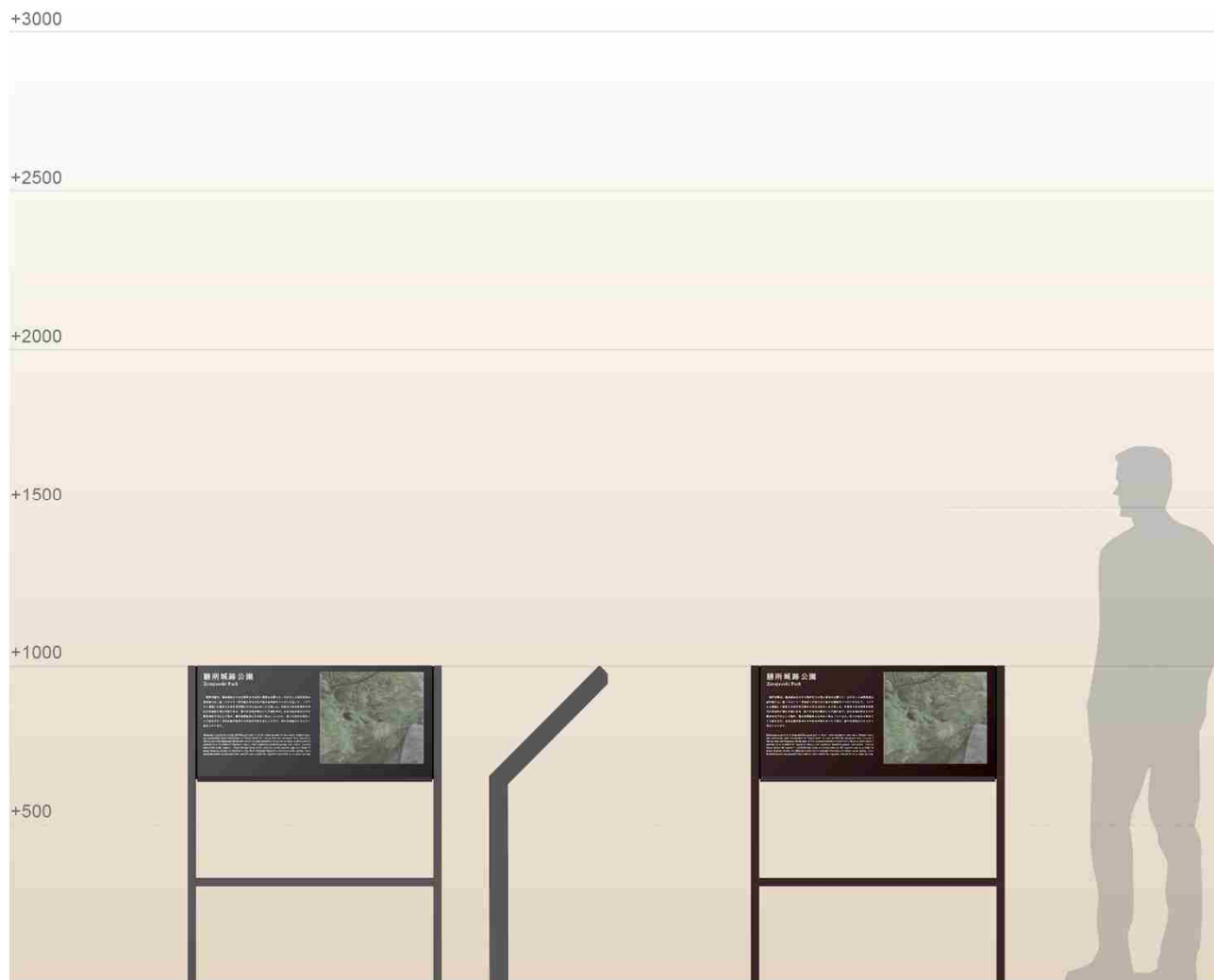
標準仕様

サイン基材：アルミ複合板（黒）t3 -t5 又は、アルミ板

サイン部：カッティングシート貼り又は、高耐候性インクジェットシート貼り

筐体部：金属フレームに亜鉛溶射又は、溶融亜鉛メッキ等の防食処理をし、高耐候性塗装仕上げ

4. 説明サイン（施設等）



施設説明サイン

- 板面の地色は、マンセル値N4.0を基準とします。
- 板面の地色について、自然景観や歴史景観を図る場合は、マンセル値 5YR3 / 1を基準とします。

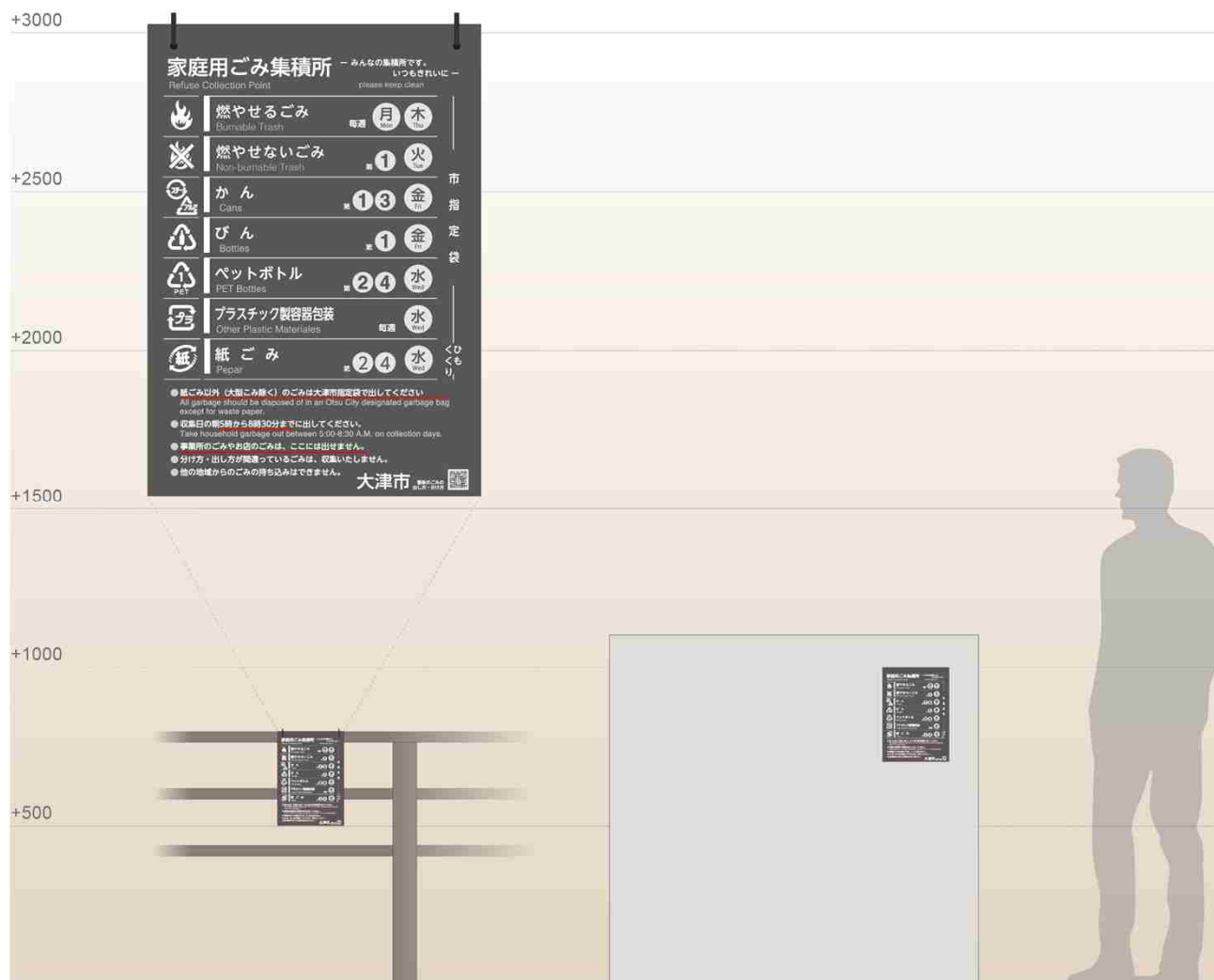
標準仕様

サイン基材：アルミ複合板（黒）t3 -t5 又は、アルミ板

サイン部：カッティングシート貼り又は、高耐候性インクジェットシート貼り

筐体部：金属フレームに亜鉛溶射又は、溶融亜鉛メッキ等の防食処理をし、高耐候性塗装仕上げ

4. 説明サイン（ごみステーション）



ゴミ収集説明サイン

- 板面の地色は、マンセル値N4.0を基準とします。

標準仕様

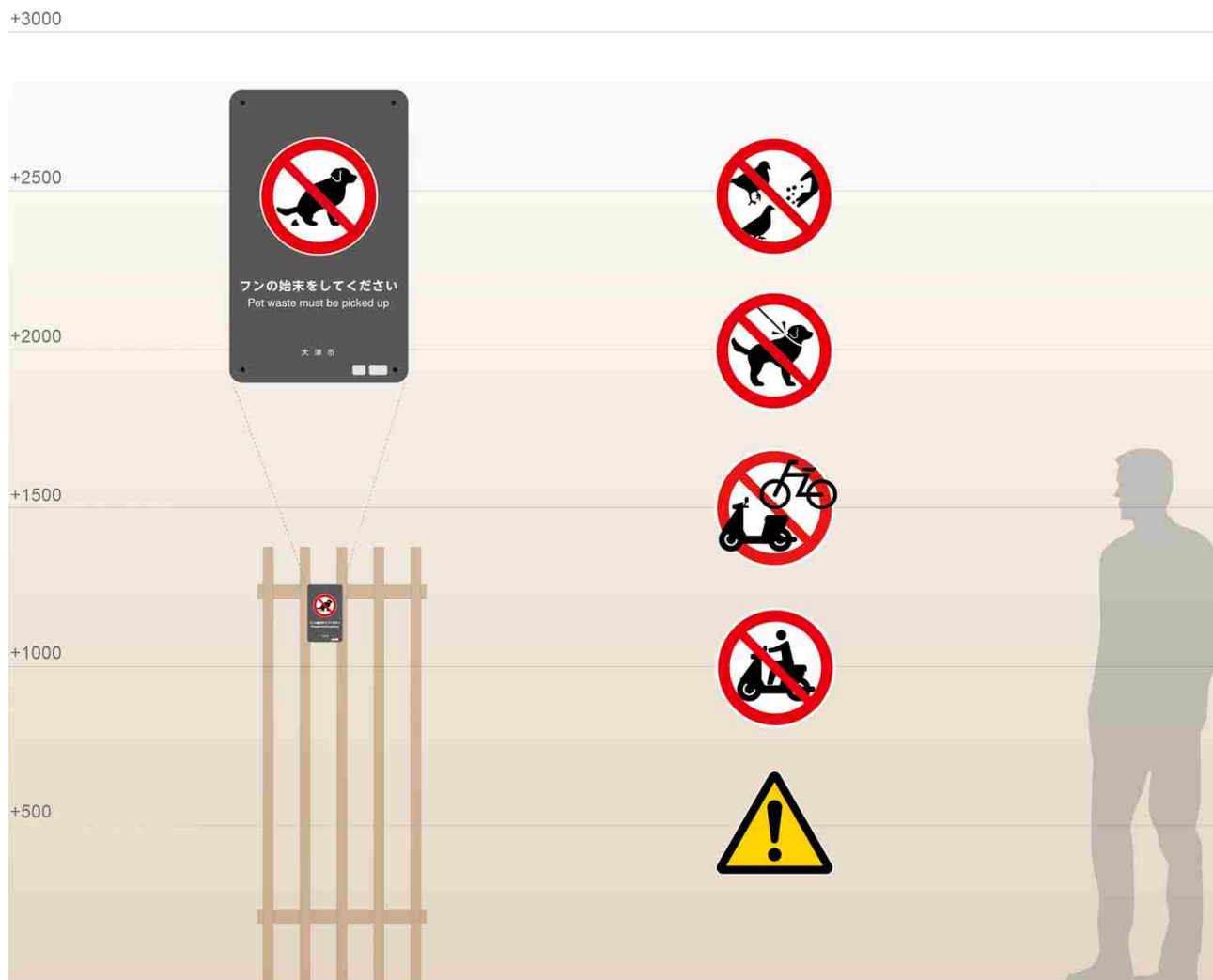
サイン基材：ポリプロピレン t0.95

サイン部：スクリーン印刷（フルカラー）

固定：柵・フェンス添架型は、ワイヤーや結束バンドにて固定

壁面固定型：ゴミステーションのコンクリート壁に固定

5. 規制サイン



仮設規制サイン

- 板面の地色は、マンセル値N4.0を基準とします。表記は、2ヶ国語＋ピクトグラムとします。
- 同一のフォーマットを活用し、その他規制事項も統一した表示を行うことができます。

標準仕様

サイン基材：アルミ複合板（黒）t3-t5
 サイン部：高耐候性インクジェットシート巻込貼り
 固定：平リブ（黒）、バンド（黒）等

4 - 2 ピクトグラム一覧

1. JIS案内図記号 (2021年8月版)

公共・一般施設

								
案内 Information	案内所 Question & answer	病院 Hospital	救護所 First aid	警察 Police	お手洗 Toilets	男女共用 お手洗 All gender toilet	男性 Men	女性 Women
		 (備考) 火災予防条例で上記の図記号の使用が規定されている場所には、上記の図記号を使用する必要がある。						
飲料水 Drinking water	喫煙所 Smoking area		チェックイン / 受付 Check-in / Reception	忘れ物取扱所 Lost and found	ホテル / 宿泊施設 Hotel / Accommodation	きっぷうりば / 精算所 Tickets / Fare adjustment	手荷物一時預かり所 Baggage storage	コインロッカー Coin lockers
								
休憩所 / 待合室 Lounge / Waiting room	ミーティングポイント Meeting point	銀行・両替 Bank, money exchange	キャッシュサービス Cash service	海外発行カード対応ATM ATM for overseas cards	充電コーナー Charge point	郵便 Post	電話 Telephone	無線LAN Wireless LAN
								
ファックス Fax	カート Cart	エレベーター Elevator	エスカレーター Escalator	階段 Stairs	乳幼児用設備 Nursery	こどもお手洗 Children's toilet	おむつ交換台 Diaper changing table	ベビーチェア Baby chair
								
着替え台 Changing board	洋風便器 Sitting style toilet	和風便器 Squatting style toilet	温水洗浄便座 Spray seat	クローク Cloakroom	更衣室 Dressing room	更衣室 (女性) Dressing room (women)	シャワー Shower	浴室 Bath
								
水飲み場 Water fountain	礼拝室 Prayer room	くず入れ Trash box	リサイクル品回収施設 Collection facility for the recycling products	自動販売機 Vending machine				

交通施設



航空機 /
空港
Aircraft /
Airport



鉄道 /
鉄道駅
Railway /
Railway station



船舶 /
フェリー / 港
Ship / Ferry /
Port



ヘリコプター /
ヘリポート
Helicopter /
Heliport



バス /
バスのりば
Bus /
Bus stop



タクシー /
タクシーのりば
Taxi /
Taxi stop



レンタカー
Rent a car



一般車
Car



自転車
Bicycle



レンタサイクル /
シェアサイクル
Rental bicycle /
Bicycle sharing



ロープウェイ
Cable car



ケーブル鉄道
Cable railway



駐車場
Parking



出発
Departures



到着
Arrivals



乗り継ぎ
Connecting flights



手荷物受取所
Baggage claim



税関 /
荷物検査
Customs /
Baggage check



出国手続 /
入国手続 /
検疫 /
書類審査
Immigration /
Quarantine /
Inspection



駅事務室 /
駅係員
Station office /
Station staff

商業施設



レストラン
Restaurant



喫茶・軽食
Coffee shop



バー
Bar



ガソリン
スタンド
Gasoline
station



会計
Cashier



店舗 / 売店
Shop



新聞・雑誌
Newspapers,
magazines



薬局
Pharmacy



理容 / 美容
Barber /
Beauty salon



手荷物託配
Baggage
delivery
service



コンビニエンスストア
Convenience store

観光・文化・スポーツ施設



展望地
/景勝地
View point



陸上競技場
Athletic
stadium



サッカー
競技場
Football
stadium



野球場
Baseball
stadium



テニスコート
Tennis court



海水浴場
/プール
Swimming
place



スキー場
Ski ground



キャンプ場
Camp site



温泉
Hot spring



イヤホンガイド
Audio guide



公園
Park



博物館
/美術館
Museum



歴史的建造物
Historical
monument



応用例 1
variant 1



応用例 2
variant 2



スポーツ活動
Sporting
activities



腰掛け式リフト
Chairlift

安全



消火器
Fire
extinguisher



非常電話
Emergency
telephone



非常ボタン
Emergency
call button



列車の非常
停止ボタン
Emergency
train stop
button



非常口
Emergency
exit
(備考)
消防法に基づく告知
平成11年3月17日
消防庁告示第2号



広域避難場所
Safety evacuation
area

禁止



一般禁止
General
prohibition



禁煙
No smoking



(備考)
火災予防条例で上記
の図記号の使用が規
定されている場所
には、上記の図記号を
使用する必要がある。



火気厳禁
No open
flame



進入禁止
No entry



駐車禁止
No parking



自転車乗り
入れ禁止
No bicycles



立入禁止
No admittance



走るな/
かけ込み禁止
Do not rush



ホームドア：
たてかけない
Do not lean objects
on the platform door



ホームドア：
乗り出さない
Do not lean over
the platform door



さわるな
Do not
touch



捨てるな
Do not
throw rubbish



飲めない
Not drinking
water



携帯電話
使用禁止
Do not use
mobile phones



電子機器
使用禁止
Do not use
electronic
devices



撮影禁止
Do not take
photographs



フラッシュ
撮影禁止
Do not
take flash
photographs



着席禁止
Do not sit
here



ベビーカー
使用禁止
Do not use
prams /
strollers



遊泳禁止
No swimming



キャンプ禁止
No camping



飲食禁止
Do not eat or
drink here



ペット持ち込み禁止
No uncaged animals

注意



一般注意
General
caution



障害物注意
Caution,
obstacles



上り段差注意
Caution,
uneven access
/ up



下り段差注意
Caution,
uneven access
/ down



滑面注意
Caution,
slippery
surface



転落注意
Caution,
drop



天井に注意
Caution,
overhead



ホームドア：
手を挟まないよう
注意
Caution, closing
doors

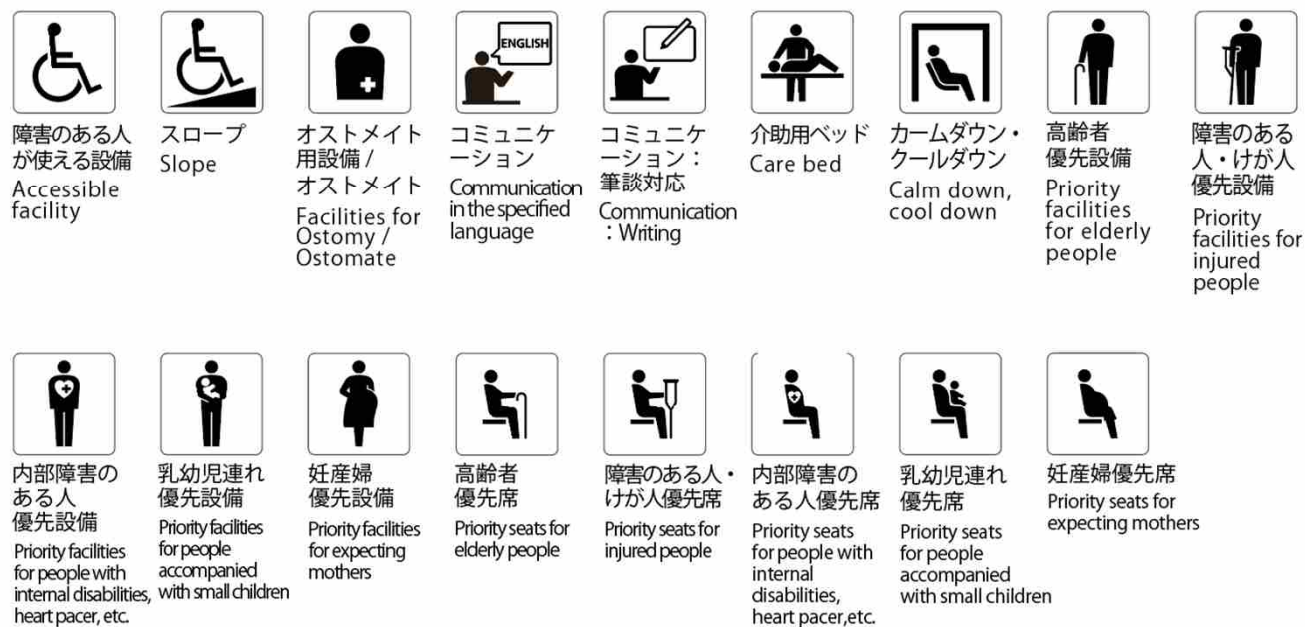


感電注意
Caution,
electricity

指示



アクセシビリティ



2. 大津市オリジナルピクト

禁止



ハトにエサを
与えないでください
Do not feed the pigeons



フンの始末を
してください
Pet waste must
be picked up



犬の放し飼い禁止
Dogs must be on a leash



自転車・バイク
放置禁止
Parking bicycles and
motorcycles is prohibited



バイク進入禁止
No motorcycles



自転車進入禁止
No bicycles



自転車・バイク
進入禁止
No bicycles or
motorcycles



餌やり禁止
Do not feed
the animals



受動喫煙防止に
ご協力ください
Protect others from
second hand smoke

指示



歩行者優先
Yield to pedestrians



球技は周りに配慮
Be considerate of others
when playing with balls



自転車は降りて
通行してください
Walk your bicycle

4 - 3 日・英対応翻訳表

【道路】

日本語	英語
土・日一方通行	One-way only on Saturdays and Sundays
飛び出し注意！	Beware of pedestrians !
路上喫煙禁止区域	No smoking area
歩行者優先	Yield to pedestrians

【ゴミステーション】

日本語	英語
ゴミステーション	Trash Collection Station
資源 A	Type A Recyclable Materials
その他のプラ	Other Plastic Materials
透明の袋で出してください	Please Put it in a Clear Plastic Bag
燃やせないごみ	Non-burnable Trash
燃やせるごみ	Burnable Trash

【大津市オリジナルピクト】

日本語	英語
ハトにエサを与えないでください	Do not feed the pigeons
フンの始末をしてください	Pet waste must be picked up
犬の放し飼い禁止	Dogs must be on a leash
自転車・バイク放置禁止	Parking bicycles and motorcycles is prohibited
バイク乗入禁止	No motorcycles

【観光案内】

日本語	英語
図書館	Library
郵便局	Post Office
〇〇駅	〇〇 Station
公衆トイレ	Public Restroom
国道〇号線	National Route 〇〇
バス停	Bus Stop
文化財	Cultural Asset
〇〇丁目（住居表示）	〇〇 -chome
〇〇川	〇〇 -gawa River / 〇〇 River
公園	Park
〇〇地域	〇〇 Area
〇〇地区	〇〇 District
〇〇通り（道路の愛称、通称名）	〇〇 dori St.
ハイキングコース	Hiking Trail
〇〇橋	〇〇 -bashi Bridge / 〇〇 Bridge
〇〇区全体案内図	〇〇 and Surrounding Areas
〇〇地区周辺案内図	〇〇 District
〇〇周辺案内図	〇〇 Vicinity
現在地	You Are Here
凡例	Legend

【施設利用情報】

日本語	英語
歩きタバコ禁止	No smoking while walking
犬の放し飼い禁止	Dogs must be on a leash
飲食禁止	No eating or drinking
お静かに	Keep quiet
禁煙	No smoking
大音量の音出しの禁止	No loud noise
注意・禁止事項	Rules and Prohibited Acts
フンの始末をしてください	Dog waste must be cleaned up
ポイ捨て禁止/ごみは持ち帰りましょう	No littering
夜間・早朝は静かにしましょう	Keep quiet at night and early morning
ハトにエサを与えないでください	Do not feed the pigeons
音の出る花火の禁止	No noise-making fireworks
地域ネコのエサやりマナー	Feeding manners for the communally owned cats
カラスに注意！	Watch out for crows !
スズメバチに注意！	Watch out for hornets !
ヘビに注意！	Watch out for snakes !

大津市景観計画ガイドライン

7 公共サイン編

令和7年(2025年)3月策定

発行者	大津市都市計画部都市計画課
所在地	〒520-8575 滋賀県大津市御陵町3番1号
電話	(077)528-2956
E-mail	otsu1303@city.otsu.lg.jp